

## 安全データシート

日付： 2022.09.15

製品：ペポパ 水まわりコーティングスプレー

整理番号：MH315AS-BTK

### 1. 製品及び会社情報

#### 化学品の名称

製品名 ペポパ 水まわりコーティングスプレー

#### 会社情報

会社名 株式会社ミラクス  
住所 東京都品川区西大井 1-1-2-203  
Jタワー西大井イーストタワー 2F  
電話番号 03-6429-8565  
Fax 番号 03-6429-8561  
緊急連絡電話番号 03-6429-8565

### 2. 危険有害性の要約

#### 化学品の GHS 分類

##### 物理化学的危険性：

引火性エアゾール： 区分 1

※記載のない危険性は分類対象外か分類できない。

##### 健康に対する有害性：

急性毒性（経口）： 分類できない  
急性毒性（経皮）： 分類できない  
急性毒性（吸入：気体）： 区分に該当しない（分類対象外）  
急性毒性（吸入：蒸気）： 分類できない  
急性毒性（吸入：粉じん・ミスト）： 分類できない

## 安全データシート

日付： 2022.09.15

製品：ペポパ 水まわりコーティングスプレー

整理番号：MH315AS-BTK

|                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 皮膚腐食性/刺激性：        | 区分 2            |
| 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： | 分類できない          |
| 呼吸器感作性：           | 分類できない          |
| 皮膚操作性：            | 分類できない          |
| 生殖細胞変異原生：         | 区分 1 B          |
| 発がん性：             | 区分 1 A          |
| 生殖毒性：             | 区分できない          |
| 生殖毒性・授乳影響：        | 分類できない          |
| 特定標的臓器毒性（単回暴露）：   | 区分 3（麻酔作用）      |
| 特定標的臓器毒性（反復暴露）：   | 分類できない          |
| 誤えん有害性：           | 区分に該当しない（分類対象外） |

### 環境に対する有害性：

|                 |      |
|-----------------|------|
| 水性環境有害性 短期（急性）： | 区分 1 |
| 水性環境有害性 長期（慢性）： | 区分 1 |

### 【GHS ラベル要素】：

シンボル：



注意喚起語： 危険

---

## 安全データシート

日付： 2022.09.15

製品：ペポパ 水まわりコーティングスプレー

---

整理番号：MH315AS-BTK

危険有害性情報： 可燃性または引火性の極めて強いエアゾール (H222)

高圧容器：熱すると破裂の恐れ (H229)

皮膚刺激 (H315)

遺伝性疾患のおそれ (H340)

発がんのおそれ (H351)

眠気またはめまいのおそれ (H336)

水生生物に非常に強い毒性 (H400)

長期継続的影響により水生生物に毒性 (H410)

### 注意書き：

#### 【安全対策】

使用前に取扱説明書を入手すること (P201)

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと (P202)

熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざけること・禁煙 (P210)

裸火または他の発火源に噴霧しないこと (P211)

使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと (P251)

スプレーミストの吸入を避けること (P261)

使用後は皮膚露出部をよく洗うこと (P264)

屋外または換気のいいところでのみ使用すること (P271)

環境への放出を避けること (P273)

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること (P280)

#### 【応急処置】

皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと (P302+P352)

皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当を受けること (P332+P313)

汚染された衣服を脱ぎ、再使用する場合は洗濯すること (P362+P364)

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること (P304+P340)

気分が悪い時は医師に連絡すること (P312)

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当を受けること (P308+P313)

漏出物を回収すること (P391)

## 安全データシート

日付： 2022.09.15

製品：ペポパ 水まわりコーティングスプレー

整理番号：MH315AS-BTK

- 【保管】 日光から遮断し、40℃以上の温度にばく露しないこと（P410+P412）  
施錠して保管すること（P405）
- 【廃棄】 内容液・容器を国/自治体の規則に従い廃棄すること（P501）  
※エアゾール缶を廃棄する場合は、中身を使い切ってから火気のない屋  
外で噴射音が消えるまでボタンを押し、ガスを完全に抜くこと。  
火中に投入すると爆発のおそれがあるので、絶対に焼却しないこと。

### 3. 組成および成分情報

単一物質・混合物の区別：混合物

| 成分名    | 含有率（%） | 化審法番号 <sup>1)</sup> | CAS No.    |
|--------|--------|---------------------|------------|
| イソオクタン | 20～30  | (2)-8               | 540-84-1   |
| LPG *  | 50～60  | (9)-1697            | 68476-85-7 |

\*：噴射剤

1)：化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 官報公示整理番号

### 4. 応急処置

#### 眼に入った場合

- ・直ちに水で15分以上注意深く洗うこと。
- ・次に、コンタクトレンズを着用していて固着していなければ除去し、洗浄を続ける。
- ・目の刺激が持続する場合は、医師の診断・治療を受けること。

#### 皮膚に付着した場合

- ・直ちに、汚染された衣類、靴などを脱ぐ。
- ・皮膚を大量の水と石鹸で洗い流すこと。
- ・皮膚に刺激が生じた場合、医師の診断を受けること。
- ・汚染された衣類を再使用する前に洗濯する。

#### 吸入した場合

- ・ 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・ ばく露またはばく露の懸念がある場合、医師に連絡すること。

#### 飲み込んだ場合

- ・ 口をすすぎ、うがいをする。無理に吐かせない。
- ・ 直ちに牛乳を飲ませて毒性を希釈する。牛乳がない場合はコップ数杯の水を飲ませ、体内の毒性を薄める。意識がないときは何も与えない。
- ・ 気分が悪い時は医師の診断・治療を受ける。

## 5. 火災時の措置

#### 使用可能消火剤

- ・ 粉末消火薬剤 ・ 泡消火剤 ・ 二酸化炭素 ・ 泡消火剤 ・ 砂

#### 使ってはならない消火剤

- ・ 棒状注水（ただし、冷却目的での霧状水の使用は可）

#### 火災時の危険有害性

- ・ 燃焼ガスには一酸化炭素等の有害ガスが含まれるので、消火作業の際は煙の吸入を避ける。

#### 消化方法

- ・ 適切な消火剤を使用すること。
- ・ 消火作業は可能な限り風上から行う。
- ・ 関係者以外は安全な場所に避難させる。
- ・ 周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

#### 消化活動を行う者の特別な保護具および予防措置

- ・ 消火作業時は適切な保護具（手袋・眼鏡・マスク等）を着用する。

## 6. 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項・保護具および緊急時措置

- ・ 作業際には適切な保護具(手袋・保護マスク・エプロン・ゴーグル等)を着用する
- ・ 多量の場合、人を安全な場所に避難させる
- ・ 必要に応じた換気を確保する

## 安全データシート

日付： 2022.09.15

製品：ペポパ 水まわりコーティングスプレー

整理番号：MH315AS-BTK

### 環境に対する注意事項

- ・漏出物を河川や下水に流していけない

### 封じ込め及び浄化の方法・機材

少量の場合：吸着剤（土、砂、ウエス等）で吸着させ取り除いたあと、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。大量の水で洗い流す

多量の場合：盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてからドラム等に回収する  
水と触れさせてはならない。乾燥砂などを用い、又は真空で吸い取るなどして、できるだけ完全に空容器に回収する

### 二次災害の防止策

- ・付近の着火原となるものを速やかに取り除くとともに消火剤を準備する
- ・床を濡れた状態で放置すると滑り易く、スリップ事故の原因となるため注意する。
- ・漏出物の上をむやみに歩かない。
- ・火花を発生しない安全な用具を使用する。

## 7. 取扱および保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策

- ・静電気対策のため、装置等は設置し、電気機器類は防爆型(安全増型)を使用する
- ・工具は、火花防止型のものを使用すること
- ・スプレーミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する

#### 注意事項

- ・周囲で火気、スパーク、高温物の使用を禁止する
- ・熱、火花、裸火、高温のものから遠ざけること（禁煙）
- ・40°C以上のところで取り扱わないこと。また、40°C以上に温めないこと
- ・換気の良い場所で使用すること

#### 安全取り扱い注意事項

- ・スプレーミストを吸い込まないようにする
- ・皮膚、粘膜または着衣に付いたり、目に入らぬようにすること
- ・使用後はよく手を洗うこと
- ・風通しの悪い場所での作業は、適切な保護具を着けて作業すること

---

## 安全データシート

日付： 2022.09.15

製品：ペポパ 水まわりコーティングスプレー

---

整理番号：MH315AS-BTK

- ・手袋・マスク・保護眼鏡を着用すること

### 保管上の注意事項

- ・直射日光のあたる自動車内や、温度が40°C以上になる場所には置かないこと
- ・直射日光を避け、通気の良いところに保管する
- ・火気、熱源から遠ざけて保管する
- ・水廻りや湿度の高いところに保管すると、容器腐食して破裂する恐れがあるため保管場所に注意すること
- ・酸化剤ならびに酸化性の強い物質との保管は避ける

## 8. ばく露防止および保護措置

|          |   |
|----------|---|
| 管理濃度     | 混合物としてのデータはない                                     |
| 許容濃度     |   |
| 日本産業衛生学会 | 未設定   |
| ACGIH    | TLV-TWA 300ppm (イソオクタン)<br>TLV-TWA 1,000ppm (LPG) |

### 設備対策

- ・取扱設備は防曝型を使用する
- ・排気装置を付けて、蒸気が滞留しないようにする
- ・屋内作業の場合は、局所排気装置等により作業者が曝露から避けられるような設備にすること
- ・静電気放電に対する予防措置を講ずる。
- ・取扱い場所近くに、洗眼および身体洗浄のための設備を設置する
- ・

### 保護具

- ・目の保護： 保護メガネを使用すること
- ・皮膚の保護： 有機溶剤または化学薬品が浸透しない手袋を着用する。
- ・呼吸器の保護： 有機ガス用防毒マスクを着用する。
- ・その他： 必要に応じて保護衣を使用する。

## 9. 物理的および化学的性質

|                  |  |
|------------------|--|
| ・ 状態：            | 液体   |
| ・ 色：             | 無色透明～淡黄色透明   |
| ・ 臭気：            | 特異臭  |
| ・ 融点/凝固点         | -107°C [イソオクタン]、-183～-20°C : IUCLID (2000)[LPG]  |
| ・ 沸点：            | 99°C [イソオクタン]<br>-162 ～ -0.5 °C (1013hPa) : IUCLID (2000) [LPG]  |
| ・ 可燃性：           | 可燃性  |
| ・ 爆発下限界及び爆発上限界：  | 1.1～6.0vol.% [イソオクタン]<br>2.1～9.5vol.% : ACGIH (2001) [プロパン/LPG]<br>1.9～8.5vol.% : ACGIH (2001) [ブタン/LPG] |
| ・ 引火点：           | -8°C [イソオクタン]<br><-56°C : IUCLID (2000) [LPG]  |
| ・ 自然発火点：         | 411°C [イソオクタン]<br>405°C : NFPA (13th, 2006) [LPG]  |
| ・ 分解温度：          | データなし  |
| ・ ph：            | データなし  |
| ・ 動粘性率：          | 0.503 cSt (20°C) [イソオクタン]  |
| ・ 溶解度 水溶解性：      | データなし  |
| 溶媒溶解性            | データなし  |
| ・ n-オクタール/水分配係数： | データなし  |
| ・ 蒸気圧：           | 5.1kPa(20°C) [イソオクタン]<br>600～39kPa(20°C) [LPG]   |
| ・ 密度（比重）：        | 0.720(25°C)<br>0.6 : ホンメル (1996) [LPG]   |
| ・ 相対ガス密度：        | データなし  |
| ・ 粒子特性：          | データなし  |



## 10. 安定性および反応性

- ・ 反応性： 通常の取り扱い条件では反応性は低い
- ・ 化学的安定性： 通常の取り扱い条件では安定
- ・ 危険有害反応可能性： 特になし
- ・ 避けるべき条件： 高温（40℃以上）になる場所、直射日光の当たる場所、凍結のおそれのある場所での保管
- ・ 混触危険物質： 強酸化剤
- ・ 危険有害な分解生成物： 一酸化炭素（CO）、二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）

### その他の危険性情報

- ・ 容器内圧は、0.45~0.52 Mpa (35℃)
- ・ 高圧の可燃性ガスが充填されており、40℃以上になると破裂の恐れがある。

## 11. 有害性情報

組成成分の毒性学的影響に関する情報

### 急性毒性

|             |        |                 |
|-------------|--------|-----------------|
| 経口          | 分類できない | データなし           |
| 吸入          | 分類できない | データなし           |
| 吸入（ガス）      |        | GHS 定義による気体ではない |
| 吸入（蒸気）      | 分類できない | データなし           |
| 吸入（粉じん・ミスト） | 分類できない | データなし           |

### 皮膚腐食性及び皮膚刺激性

【区分2】 区分2の成分>10%のため  
(イソオクタン)

### 目に対する重篤な損傷性または刺激性

分類できない データなし

### 呼吸器感作性または皮膚感作性

分類できない データなし

**生殖細胞変異原性**

【区分 1 B】 区分 1 B の成分  $\geq 0.1\%$  のため (LPG)

**発がん性**

【区分 1 A】 区分 1 A の成分  $\geq 0.1\%$  のため (LPG)

**生殖毒性**

分類できない データなし

**生殖毒性・授乳影響**

分類できない データなし

**特定標的臓器毒性(単回ばく露)**

【区分 3】 麻酔作用区分 3 の成分  $\geq 20\%$  のため (イソオクタン)

**特定標的臓器毒性(反復ばく露)**

分類できない データなし

**誤えん有害性**

GHS 定義による個体、液体ではない

## 12. 環境影響情報

**水生環境有害性 短期 (急性)**

【区分 1】 区分 1 の成分合計  $\geq 25\%$  のため  
魚類(ヒメダカ) 96 時間 LD50 (イソオクタン)

**水生環境有害性 長期 (慢性)**

【区分 1】 急性毒性が区分 1 であり、生物濃縮性があり、急速分解性がないと推測されるため (イソオクタン)

**生体毒性** データなし

**残留性/分解性** データなし

**生体蓄積性** データなし

**土壤中の移動性** データなし

**オゾン層への有害性** データなし

### 13. 廃棄上の注意

|          |  |
|----------|--|
| 残余廃棄物    | 内容物や容器を廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること<br>エアゾール缶を廃棄する場合、中身を使い切ってから火気のない屋外で噴射音が消えるまでボタンを押し、ガスを完全に抜くこと。火中に投入すると爆発のおそれがあるので、絶対に焼却しないこと |
| 汚染容器及び包装 | 容器は中身を使い切ってから捨てること<br>容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと   |

### 14. 輸送上の注意

#### 14.1) 共通

- ・取扱及び保管上の注意の項の記載に従う。
- ・運搬に際しては、容器を 40℃以下に保ち、転倒・落下・損傷がないように積み込み荷崩れの防止を確実にを行う。

#### 14.2) 国際規則

- ・国連番号： UN1950
- ・品名(国連輸送名)： エアゾール、可燃性
- ・国連分類：クラス 2： ガス類、区分 2.1 引火性
- ・緊急時応急措置指針番号： 126

#### 14.3) 国内規則

- ・陸上輸送： 消防法、労働安全法に定められている輸送方法に従う
- ・海上輸送： 船舶安全法に定めるところに従う
- ・航空輸送： 航空法に定めるところに従う



---

## 安全データシート

日付： 2022.09.15

製品：ペポパ 水まわりコーティングスプレー

---

整理番号：MH315AS-BTK

### 注意

- ・危険有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには十分注意してください。
  - ・記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づき作成していますが、いかなる保証をなすものではありません。
  - ・記載内容は新しい知見などにより予告なく改訂することがあります。
  - ・本データシートは、一般的な工業的用途について、製品の適切な取扱いを確保するための参考情報として提供するものです。現時点で弊社が入手可能な資料並びに測定等に基づき作成したもので、記載の数値等について、いかなる保証をするものではありません。これを参考として、個々のご使用者様において実態に応じた安全かつ適切な措置をするようお願いいたします。
- また、特別な取扱をされる場合につきましては、ご自身で新たに適切な安全対策を実施のうえ、お取り扱いをお願いします。